

緑 GO GREEN でいこう

地球ひとつで生きる



2/3 感染予防をしてお話会。尾形慶子共同代表が「グリーンリカバリー名古屋」を語った



2/5 緑・にいがた(代表・中山均新潟市議)は、柏崎刈羽原発ID不正使用と原子力規制委の判断を追及



1/31 福岡県北九州市議選で村上さとこさん2期目の当選。市民に寄り添い、問題を解決に繋げる行動派

脱化石燃料

脱原発

再生エネ 100%

未来のためのエネルギー計画を

2月13日 緑の党 第10回定期総会 特別企画 ストップ! 気候危機キャンペーン・公開イベント より

2021 年は、福島東電原発事故から10年の節目の年であるとともに、COP26でCO2削減目標の引き上げが求められる年です。そして、エネルギー基本計画の改定が決められる年でもあります。そこで、ゲストをお招きし意見交換を行いました。



大河原さきさん
原発事故被害者団体連絡会・事務局長

司会：中山 均(共同代表・新潟県新潟市議)
蛇石郁子(福島県郡山市議)



桃井貴子さん
気候ネットワーク 東京事務局長



満田夏花さん
国際環境 NGO FoE Japan 事務局長

GUEST

**脱原発へ、
福島の今とエネルギーの未来**

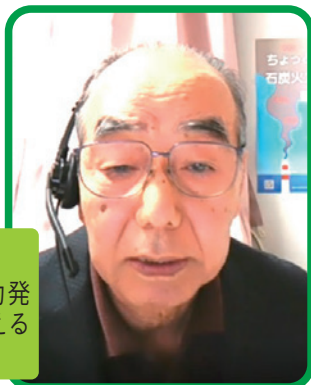
司会 原発事故から10年になります。福島の状態と、これからの課題についてお話しをお願いします。

満田 福島原発事故被害は終わっていません。次々に発表される避難者数は4万人弱ですが、実際にはそこに含まれない人が多くいます。次々に避難指示区域の解除が進められ、避難者への支援が打ち切られています。

苦しい状況に直面している避難者も多くいます。避難により、非正規雇用や無職になった人も増え、所得も落ち込んでいます。さらにコロナ禍が追い打ちをかけています。他方で帰還は進まず、若い人が帰還せず高齢化が進んでいます。敷地内にたまり続ける処理汚染水が海洋に放出されようとしています。トリチウム以外の放射性物質も残留しています。漁連や福島県内の多くの自治体も反対を表明しています。モルタル固化処分などの代替案も提示していますが、政府は検討しようとしていません。

原発は世界的に見ても頭打ちで、太陽光や風力の設備容量は原発を抜いています。発電コストも高く、解決不可能な核のごみを生み出す原発をこれ以上使うべきではありません。日本でも、さまざまな問題が露呈していますが、政府はエネルギー基本計画の中で「重要なベースロード電源」としたままです。

原発は世界的に見ても頭打ちで、太陽光や風力の設備容量は原発を抜いています。発電コストも高く、解決不可能な核のごみを生み出す原発をこれ以上使うべきではありません。日本でも、さまざまな問題が露呈していますが、政府はエネルギー基本計画の中で「重要なベースロード電源」としたままです。



鈴木陸郎さん
横須賀石炭火力発電所建設を考える会・共同代表

過去を振り返っても原発がCO2削減に結びついていません。それは原発や石炭火力も含めて大量生産・大量消費を促しているからです。気候変動対策に関しては、この構造を変える必要があると思います。

大河原 原発安全神話が崩壊した後は、放射線被ばく安全神話が流布されています。資源庁と東電は、高校を回って「汚染水は薄めて流せば問題ない」との説明や、事故原発構内の高線量地域での見学まで行っています。また中間貯蔵施設への搬入量を増やしたくないので、汚染された木材をバイオマス発電に使っている。さらに検査による甲状腺がん増加の事実を認めず、甲状腺検査の学校検査も縮小しようとしています。

脱化石燃料・再生エネ促進のエネルギー計画を

司会 続いて気候危機の現状と対策についてお願いします。

桃井 これまでの温室効果ガスの排出ですでに1℃上昇していますが、気候危機回避には毎年約7・6%ずつ排出を削減していく必要があります。各国の削減目標を足しても2℃を超えてしまい、国連は1・5℃目標のために2030年に2010年比45パーセント削減、2050年に正味ゼロ、そして先進国は2030年までに石炭火力を全面廃止すべきとしています。

菅首相は2050年ゼロを発表しましたが、1・5℃目標や2030年目標に触れず、不確かなイノベーションや原発に依存し、社会と産業構造の転換に伴う労働の公正な移行の視点も欠けています。現在の2030年目標は1990年比で18%削減で、55%削減としたEUに比べいかに低い目標かは明らかです。また、政策決定プロセスに将来世代や市民の参加への配慮がなく、既得権益者だけで決められようとしていることも問題です。

今年改訂されるエネルギー基本計画は、2030年に50%以上の削減、石炭火力ゼロを実現し、エネルギーの消費量を大幅に減らし、2050年再エネ100%をめざすことが必要です。

日本には再エネポテンシャルがあり、再エネ100%は可能です。

「あと4年 未来を決めるのは今」キャンペーンの署名、資源エネルギー庁の意見箱への投稿を、ぜひお願いします。

鈴木 横須賀の停止していた古い火力発電を全機廃止して新規建設が打ち出されたという経過です。新規建設のアセス確定通知の無効性を2019年に裁判に訴え、石炭火力を止めようとしています。裁判では横須賀での気候変動による被害、特に海水温上昇による漁業被害を訴えています。藻場の喪失によって、10年前に36万個も取れたサザエが1万個に減った。漁民は温暖化によってすでに死の海になっている、と訴えています。

「森なるもの」を一掃しよう

鈴木 小泉環境大臣の地元横須賀で止めることが石炭火力ゼロにとって重要だと思つてがんばりたいです。

大河原 放射線教育は後退しています。正しい情報を若い人たちに伝える必要があると思います。

桃井 最近、JOCの森会長が世論に押されて辞任を決断しました。今のままだとエネルギー基本計画は、何も変わりません。それを変える市民のパワーを思い、世論の力へと発揮させることができるかが問われています。

満田 本場に正念場だと思っています。五輪の騒動で明らかになった「森(元会長)なるもの」、つまり開かれた場で議論して決めるのではなく、旧世代の既得権益を持った人たちが水面下で決めていく体質は、原発関係にもあります。理性的な議論、開かれた議論が必要です。現在のエネルギー基本計画に関する審議会でも、原発事故に責任のある人、利害関係者によって原発新設論が堂々と語られ、世論とも大幅にずれています。厳しい状況ですが、各地の草根のパワーで原発を止め、「森なるもの」を一掃したいです。

司会 ありがとうございます。エネルギー基本計画の抜本的改訂へ向け、ともにがんばりましょう。

*録画公開予定。HPをご覧ください。



エコロジカルな知恵



社会的公正・正義



参加民主主義



非暴力・平和



持続可能性



多様性の尊重



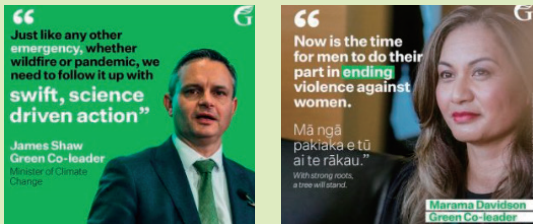
緑の党 グリーンスジャパン
http://greens.gr.jp

地球ひとつで生きる

世界のみどり

緑の党は世界の100以上の国や地域で活動し、グローバル・グリーンズというネットワークをつくっています。

2020/12 ニュージーランド政府は2025年までに公的部門で「温室効果ガス排出実質ゼロ」目標を掲げた。アーダーン労働党政権には、緑の党から2名の共同代表が気候変動大臣と生物多様性副大臣、家族と性暴力防止と住宅（ホームレス）担当大臣に就任している。



2020/12 イギリス緑の党の共同代表シアン・ベリー氏が2021年5月のロンドン市長選に出馬するキャンペーンの一部として、各国の緑の市長らとシンポジウムを開催。サポーターの稲村和美、尼崎市長と、共同代表の尾形慶子がメッセージを送った。



2021/1 今年の9月に総選挙が予定されているドイツの政党支持率調査では、キリスト教民主・社会同盟（CDU・CSU）の36%に続き、ドイツ緑の党は21%の第2位となっている。



GO! ヤンググリーンズ! YGJ

2020/12/27、プラスチック業界の実態に迫るドキュメンタリー映画「The Story of Plastic」のオンライン上映会 & 交流会を開催しました。当日は、グリーンピースジャパンの渡邊睦美さんをお招きし、映画の解説や私たちができる活動についてお話をいただきました。また、映画を通して改めて見えてきた諸問題について意見交換を行いました。（野中康生）



自治体選挙

2020/12/13	東京都国立市長選	土屋くによし	新	非	支持	残念
2021/1/24	大阪府茨木市議選	桂 むつこ	現	サ	推薦	当選
1/31	福岡県北九州市議選	村上さとこ	現	サ	推薦	当選
3/21	東京都小金井市議選	坂井えつ子	現	会	推薦	
	長野県飯島町議選	坂本紀子	現	会	推薦	
3/28	静岡県静岡市議選	まつや清	現	会	公認	
4/18	静岡県伊豆の国市議選	高橋たかこ	現	会	推薦	
4/25	愛知県名古屋市長選	尾形慶子	新	会	支援	
6/6	兵庫県尼崎市議選	山崎けんいち	現	会	公認	

新:新人 現:現職 / サ:サポーター 会:会員 非:非会員



<http://greens.gr.jp>
E-Mail greens@greens.gr.jp

〒165-0026
東京都中野区新井2-7-10 サンファスト301
TEL 03-5364-9010 FAX 03-3389-0636

会員・サポーター募集しています

カンパにご協力をお願いします

城南信用金庫 高円寺支店(店番号036) 普通預金
口座番号:340392 名称:緑の党グリーンズジャパン

郵便口座 ゆうちょ銀行
口座番号:00100-9-262967 名称:緑の党
他金融機関からのお振り込みの場合 当座預金
店名:〇一九(ゼロイチキュウ) 口座番号:262967

ポストコロナの新しい経済・社会を提案します。

政府予算 「コロナ前」の発想の「ポストコロナ」

政府のコロナ対策は的外れ

「第3波」とされる深刻な新型感染症拡大を受け、首都圏をはじめ複数の府県が今も緊急事態宣言下にあります(2月17日現在)。

日本では、この感染症の発生数や重症例数が欧米と比較すれば少なく、一人当たりの病床数も世界一でありながら、医療崩壊に直面しています。その背景には、欧米に比べて新型感染症に対応できる重症病床数や公的病院の割合が低いことなどがあげられ、日本の公的医療の縮小を含む医療・介護の市場化、医師をはじめ医療スタッフの不足や保健所の弱体化が、今日の状況を招いたとも言えます。

自公政権は、第一波が落ち着いて

からも、そうした課題やまともな対策に手を付けず、場当たり的で見当違いな施策を重ねてきました。すでに成立した20年度第三次補正予算と新年度予算案(例年と同様、「15か月予算」として一体編成)の骨格は昨年12月に策定されましたが、感染拡大への危機感や医療・介護の課題への問題意識は希薄で、「ポストコロナ」を銘打った「デジタル化」「国土強靭化」などの「追加経済対策」が並び、「経済を回す」ことに重点が置かれています。経済成長神話とV字回復への根拠のない期待にとり憑かれたものであり、幻想です。

これは、火事で家が燃えている最中に、旅行や買い物の計画をしている

ようなものです。また、社会保障費を大幅に削減する一方、軍事費には過去最大となる約5.3兆円以上を計上していることも強く非難されなければなりません。

緑の党はグリーンリカバリー+へ!

緑の党は、これまで紹介したように、新たな戦略「グリーンリカバリー+」を掲げ、議論を進めています。進行する深刻な気候危機への対策と並行しながら感染症対策を強化し、いのちと暮らしや地域経済への支援を確実に進めながら、本当の「ポストコロナ」に向けて、前向きで公正・透明な政治によって、これまでの社会や経済のあり方を転換していくことが必要だからです。 中山 均(共同代表、政策部長)

運営委員会より 12～2月に発表した主な声明・談話

- 2020/12/10 大阪地裁が大飯原発の設置許可取り消しを命じる一全国の原発の安全を根底から問い直す判決
- 2021/1/8 首都圏への緊急事態宣言再発出を受けて一あらためて「人権・生活保障・社会連帯」の重要性を訴えます
- 2/3 コロナ特措法「改正」と緊急事態宣言延長にあたって
- 2/12 女性蔑視の森発言に強い怒りを表明します。辞任だけではなく、これをジェンダー平等社会に転換する契機に!
- 2/12 核兵器禁止条約発効一核廃絶への新たな道へ
- 2/12 あらためて東京五輪の開催の中止を求めます

●声明及び談話の内容については、ホームページをご覧ください。

脱原発をめざす 緑の自治体議員



千葉

松戸市議
増田 薫

ニュースレター配布中

3.11の時、福島原発から200km離れた松戸市は放射能汚染のホットスポットになりました。当時は子どもの命や健康を守るのか不安で毎日必死でした。でも「心配する母親が悪いんじゃない、心配させる社会の方がおかしい!」と、地域で活動がしたくて議員をめざし幸運にも当選。みなさんに支えられ6年続けて来られました。



静岡

牧之原市議
大石 和央

市民との意見交換会にて

自宅から南西16kmに浜岡原発があります。南海トラフ地震が想定され、10年前の福島第一原発事故の再来を絶対に防がなければならないと思っています。現在、浜岡原発廃止訴訟の原告として、また昨年の夏から秋の原発への新核燃料搬入に抗議するなど、原発周辺4市の脱原発団体と共に活動しています。

オンライン
連続セミナー
第3期

参加費無料

事前申込
Zoom ウェビナー

緑の党・ストップ! 気候危機キャンペーン

気候危機に立ち向かうエネルギー基本計画を グリーンリカバリーにYES! グレーリカバリーにNO!

政府は6月にエネルギー基本計画の改定を行い、それに基づいて11月のCOP26にCO2削減目標を提出する予定です。2050年実質ゼロを掲げてはいますが、コロナ禍からのV字回復論や未確立な技術に頼る政策など、「経済優先の気候対策(グレーリカバリー)」です。EUの「気候対策優先の経済回復(グリーンリカバリー)」に学びつつ、日本が採るべき選択を明確にします。

第1回

政府の未確立な技術頼みでは間に合わない

講師: 飯田哲也さん(環境エネルギー政策研究所)
日時: 4/18(日) 午後2時～3時半



第2回

2030年温室効果ガス50%以上削減への工程表

講師: 平田仁子さん(気候ネットワーク)
日時: 5/29(土) 午後2～3時半



第3回

EUグリーンリカバリーとドイツのチャレンジ * 逐次通訳

講師: ジャミラ・シェーファーさん(ドイツ緑の党) 日時: 6月下旬予定



詳細はHP参照